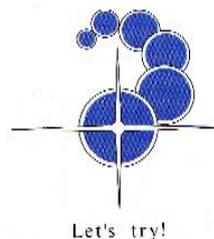


進路だより第6号

令和元年 11月13日 (水)



ゲーテの言葉

人は努めている間は迷うものだ。 『ファウスト』

1月模試に向けた各教科からのアドバイス

国語

皆さん、いよいよ五学年最後の進研模試です。ここで結果を出せないまま6学年に上がってしまうと、なかなか浮上が難しくなってしまいます。他校の受験生も一斉に受験を意識して本腰を入れてくるからです。これまで、学習してきた内容の総整理を行ってください。本年度の国語の最重要事項はまず古典文法。学習の仕方も全て教えました。その上に、古文の300単語を2回、これまでに100問テストを繰り返しました。(実質3回)後はあなた次第です。どうか頑張ってください。

現代文はとにかく要約以外ありません。直前にでも要約演習を行ってください。難しい文章でなくても構いません。自分の難易度に合った問題文を選んで要約を週1度で良いので学習してください。この作業をするかしないかで、その後の現代文の成績の伸びが違います。

漢文は、明説漢文を少しずつ読みまとめる学習を進めてください。3回繰り返し読むと実力が目に見えてついてきます。どうかこのことを忘れないでください。「明説漢文を3回読む。」です。以上、これまでも授業中にお話ししてきたことです。学年の最後に素晴らしい成績を残してください。

数学

1月の進研模試からは小問集合がありません。小問集合では、幅広く基本的な内容が出題されてきました。小問集合で出題されてきた内容は大問の(1)に出題されます。最低限(1)は解けるように学習していきましょう。

数学の分野を大きく分けると、次のようになります。

数学 I	数学 A	数学 II	数学 B
1. 数と式	6. 場合の数と確率	9. 式と証明	15. 平面のベクトル
2. 集合と命題	7. 図形の性質	10. 複素数と方程式	16. 空間のベクトル
3. 2次関数	8. 整数の性質	11. 図形と方程式	17. 数列
4. 図形と計量		12. 三角関数	
5. データの分析		13. 指数関数・対数関数	
		14. 微分法と積分法	

7月の模試では図形と計量(三角比)、11月の模試では複素数と方程式(高次方程式)を強化し、基礎的な問題が全員解けるように指導してきました。すべての分野の基礎を固めることは模試や入試の点数に直結します。

昨年度の1月の模試は2次関数、三角関数、場合の数と確率、図形と方程式、数列、ベクトル、微分法、指数関数・対数関数の分野からの出題されていました。範囲も広がってきて大変ですが、入試本番に近くなってきたということです。1月の進研模試は1月18日、19日にあり、準備期間は年末年始をまたぎます。中間考査後すぐに学習を始められるように、過去問題集を中間考査後すぐに配付します。丁寧に学習し受験に繋げましょう。

英語

1月の模試に向けて ～英語はトレーニング！～

英語は継続的にやれば絶対に伸びる強化です！以下のことを確実に行ってください！

①語彙、イディオムの強化

単語、熟語はあきらめずに反復しましょう！速読英単語とVintageイディオムを反復すること！覚えられない単語を手帳やカードにまとめて自分の単語帳にするなどがオススメです。効率的な反復をしましょう。語彙は裏切りません！

②文法、語法の強化

FACTBOOK、Vintage 文法、語法を反復！近年、誤文訂正がよく出題される傾向にあります。文法を深く理解していないと点に結びつきません。例文等を通し、表面的な理解から脱却しましょう。文法はただ問題を解くのではなく、納得するまで参考書等の説明を読み考えること、自分の言葉でまとめること。

③各技能(書く、話す、読む、聞く)の強化

まず授業の活動を集中して行ってください。どの技能も経験値がものを言いますので経験値を増やしましょう。特にリーディングは配点が高い。ここにでいかに時間を使い点を取れるかが勝負です。そのために上記の①、②の基礎の強化を怠らないように。そこに経験値が乗れば点数は上がるのみ！経験値をもっともっと上げたいという人はすぐに近くの田中まで◎

○最後に

みなさん、模試やテストの振り返りは必要十分に行っていますか？行えていない人は、その習慣をつけましょう。復習が一番力になります。その過程を行わないのは大変もったいないです。

脳が覚えるのは自分にとって必要な情報だけです。必要な情報というのは生きていの中で何回も出会う情報です。一回しか出会わなければ脳はそれを必要とは見なしません。脳にそう思わせるために反復が大事なのです。Practice makes perfect! You can do it!

1月進研模試まであと2か月

11月2日(土)・3日(日)で、11月進研模試が終了しました。問題の見直しは終わりましたか。模試は復習が不可欠です。結果資料は、12月の第1週に届きます。結果は結果として受け止めて、次の1月進研模試に向かいましょう。模試の成績と進学先の相関関係は強く結びつきます。次回の模試で好成績を収めるためには、2か月前の今から計画的に学習を進めなければなりません。まずは目の前の中間考査の学習を頑張り、終了後は模試対策を始めましょう。入試制度が揺れ動いている今こそ、確実な学力を身につけましょう。

	4年生 5年生	6年生
11月22日(金)～26日(火)	後期中間考査	
1月18日(土)～19日(日)	1月進研模試	センター試験
2月8日(土)～9日	5年生 大学入学共通テスト早期対策模試 4年生 駿台模試	
2月22日(木)～28日(火)	後期期末考査	国公立個別試験

6年生のセンター試験の日程で、模試が実施されます。1年後、2年後の事を考えながら、模試に立ち向かって下さい。前の週のプレテストを向けて、各教科から課題が出されます。授業中の問題解説も行われます。進級前の大事な模試として、精一杯頑張りましょう。